

## ●ワーキングホリデー荷物リスト

アイテム	必要度	チェック	備考
<b>貴重品</b>			
パスポート	◎		有効期限に注意！コピーもってっておこう
航空券	◎		日時ルートを確認・2時間前には空港に行こう
ビザ	◎		ないと入国できません
現金	◎		現地通貨で2~5万円分
トラベラーズチェック	○		少額を中心に必要な分
トラベラーズチェック控え	○		1枚1枚の番号と使用日を書き込む
クレジットカード	◎		カード社会なので必須です
国際キャッシュカード	○		クレジットカードと一体型だと便利です
海外旅行保険契約書	◎		控えは実家に置いておこう
国際運転免許証	○		海外は広大だよ、隣町まで50kmとかザラだよ☆
運転免許証	○		国際運転免許証とセットで持って行く
ユースホステル会員証	○		バックパッカーや旅行するのなら必須！
国際学生証	○		学生割引でいろいろ安くなるよ
各種資格証明証	○		調理師免許とか仕事探しに便利です
履歴書	○		英文・日本語両方を数枚コピーしよう、カバーレターもね
<b>勉強道具</b>			
電子辞書	○		外国人の友人に辞書は捨てる、自分の言葉で努力しろと言われてましたw
語学関係の参考書	△		持っていったけど一度も開いてません！英会話の勉強に参考書は必要ないかも
本	△		ひまつぶしに
筆記用具	○		現地でも調達できますが、日本の物の方が質が良いです
ガイドブック	○		旅行する際に便利☆地球の歩き方シリーズがオススメです
<b>洗面用具・衣類・雑貨</b>			
洗面用具	○		現地でも買えますが歯ブラシとか大きいです
耳かき	○		海外では売っていません
爪きり	○		日本の使いやすいです
スーツ	△		一度も使ったことないですが、仕事やフォーマルな場で使うかも
防寒具	○		現地のやつでも十分ですが、お気に入りがあれば
水着	○		意外と泳ぐ機会やホットタブなどのバスタイムに使います
スポーツ用品	○		スキーなど趣味で使うのであれば、現地でも買えますが新品は高いです
帽子	○		海外の日光は強い！！
衣類	○		現地で買うとワクワクしますがお金が
下着	○		1週間分くらいは用意しましょう
靴下	△		1週間分くらいは用意しましょう
黒系の服(トップスから靴まで)	○		仕事先で黒系を指定してくるところが意外に多いです
タオル類	○		必要な分だけ持っていきましょう
薬品	◎		頭痛薬・ムヒ・虫除け・風邪薬・湿布・二日酔いなどなどTPOに合わせて
化粧品	○		現地でも買えますがお気に入りがあれば
日焼け止め	○		海外の紫外線は日本の数倍です
生理用品	○		現地でも買えるので1~2回分でOK
コンタクトレンズ・洗浄液	○		洗浄液は現地でも買えますが少し持っていきましょう
裁縫道具	○		コレ、意外と便利です
サングラス	○		海外の日差しは強いです
電卓	△		家賃の計算や旅行などの際に便利です
雨具	△		傘よりレインコートがオススメです
変圧器・プラグ・アダプタ	○		国によっては必要です(カナダは必要ありません)
ドライヤー	○		コンパクトでパワーがあるのがいいですね
カメラ	◎		心のアルバムに撮影する人には必要ありません
パソコン	◎		旅行の計画や暇つぶしに最適です
タブレットなど	△		パソコンかどちらかでもいいですが、あると出先での調べ物に便利です
メモリーカード・USBメモリー	○		海外だと高いよ
バックパック・カバン(大・小)	○		旅行やちょっとしたお出かけ用に
お土産	△		日本のカレンダーやポストカードなど
話題づくりの小物(写真や本など)	○		家族の写真や日本の風景など話のネタになります
<b>女子カアアップグッズ</b>			
きれいなワンピース	△		女子力を上げたければ
浴衣	△		ちょっとした機会に着ると注目度があるかも
シュシュとか髪飾り	△		海外ではあまり売ってないです
パック	△		海外ではあまり売ってないです
コロコロマッサー器	△		小顔はモテます
<b>その他個人的に必要なもの ※付け加えてください</b>			

※やはり一番かさ張るのは衣類なので、余裕があるなら必要最低限！あとは現地調達がオススメです

※参考書の類は現地で語学学校行くなり必要ないですね、あと英語を話すなら『話す練習』をしないとダメです

※個人的にはマヨラーなので、マヨネーズとか必需品かも！あと塩コショウとか結構使えます

※ウコンの力とかも案外役に立ちます

[飽きっぽい人のための長続き英会話\(ワーキングホリデー準備編\)](#)